保証書

空気清浄機 保証書 持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	PA-QC13	修理メモ
●お客様 お名前	☎	
●お客様 ご住所 〒		
●お買い上げ日 年 月 日	●販売店名・住所 ☎	
保証期間 お買い上げ日より **本体1年**		

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

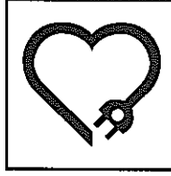
1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
   (ニ) 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車輌、船舶へのとう載)に使用された場合の故障および損傷。
   (ホ) 本書のご提示がない場合。
   (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
   (ト) 消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検 長年ご使用の空気清浄機の点検を!



こんな症状はありませんか
- キーを押しても運転しない
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- ファン回転中に異常な音や振動がする
- 本体が異常に熱かったり、焦げくさいニオイがする
- その他の異常や故障がある

▶ **ご使用中止** こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

PA-QC型 ⓒⒷⒶ

340-PAQ13-03010

家庭用

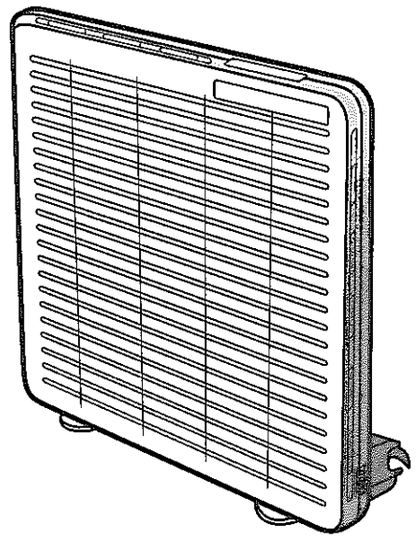
ZOJIRUSHI

空気清浄機 エアブリーズ

型名 PA-QC13型 取扱説明書

保証書つき

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。



もくじ

安全上のご注意 …… 2	お手入れ …… 11
各部のなまえとはたらき …… 4	フィルターセットの交換について …… 12
ご使用前に(フィルターの取りつけ方) …… 6	故障かなと思ったとき …… 13
設置場所についてのお願い …… 7	仕様 …… 14
使い方 …… 8	交換部品 …… 14
上手な使い方 …… 8	アフターサービス …… 15
リモコン(乾電池の入れ方) …… 10	お客様ご相談窓口 …… 15
	保証書 …… 裏表紙

お使いになる前に

安全上のご注意 必ずお守りください

●ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが、想定される内容を表します。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が、想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

注意	禁止	指示
△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

■お買い上げの製品と本書に記載されているイラストは異なる場合があります。
■P.7「設置場所についてのお願い」の項もお読みください。

⚠警告

改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない（分解禁止）

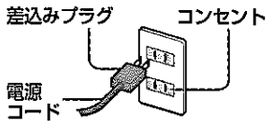
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

電源コードを傷つけない（禁止）

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない（禁止）

感電・ショート・発火の原因になります。



交流100V以外では使用しない（禁止）

火災・感電・故障の原因になります。

お手入れの際は必ず差込みプラグをコンセントから引き抜く。またぬれた手で抜き差ししない（必ず実施）

感電やけがをすることがあります。

⚠注意

吸込口・吹出口やすき間に指や、ピン・針金などの異物を入れない（接触禁止）

感電や故障の原因になります。

可燃性のものや火のついたタバコ・線香などは吸わせない（火気禁止）

発火することがあります。

ベンジン・シンナーでふいたり殺虫剤をかけない（禁止）

ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。

機械油など油成分が浮遊している場所では使わない（禁止）

ひび割れや持ち運ぶとき手がすべってけがをする恐れがあります。

燃焼器具と併用して使用する場合は、換気をする（必ず実施）

一酸化炭素中毒を起こすことがあります。

長期間ご使用にならないときは必ず差込みプラグを引き抜く（プラグを抜く）

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

差込みプラグを引き抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く（必ず実施）

感電・ショート・発火の原因になります。

お願い

■浴室など湿気の多い場所で使用しない
感電および故障の原因になります。

■吸込口や吹出口をカーテンやタオルなどでふさがない
性能が悪くなります。

■室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使用する場合は、運転しない

■殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転する
本体内部に薬剤成分が蓄積し、その後運転したときに放出され、健康によくないことがあります。

■タバコの有害物質（一酸化炭素など）は、除去できません。

■常時発生し続けるニオイ成分（建材臭、ペット臭）はすべて除去できるわけではありません。

■差込みプラグのホコリなどは、定期的に取り除く

■空気清浄機は換気扇ではありません。ご使用中は、必ず適宜新鮮な空気との換気が必要です。
限られたスペースの「お部屋の空気（ニオイ、ホコリなど）」をきれいにする「空気清浄機」ですが、調理や暖房などで汚れたお部屋の空気と新鮮な外気を入れかえる「換気」はできません。

■製品を移動させるときは運転を停止する
運転しながら製品を移動させると、異音や故障の原因になります。

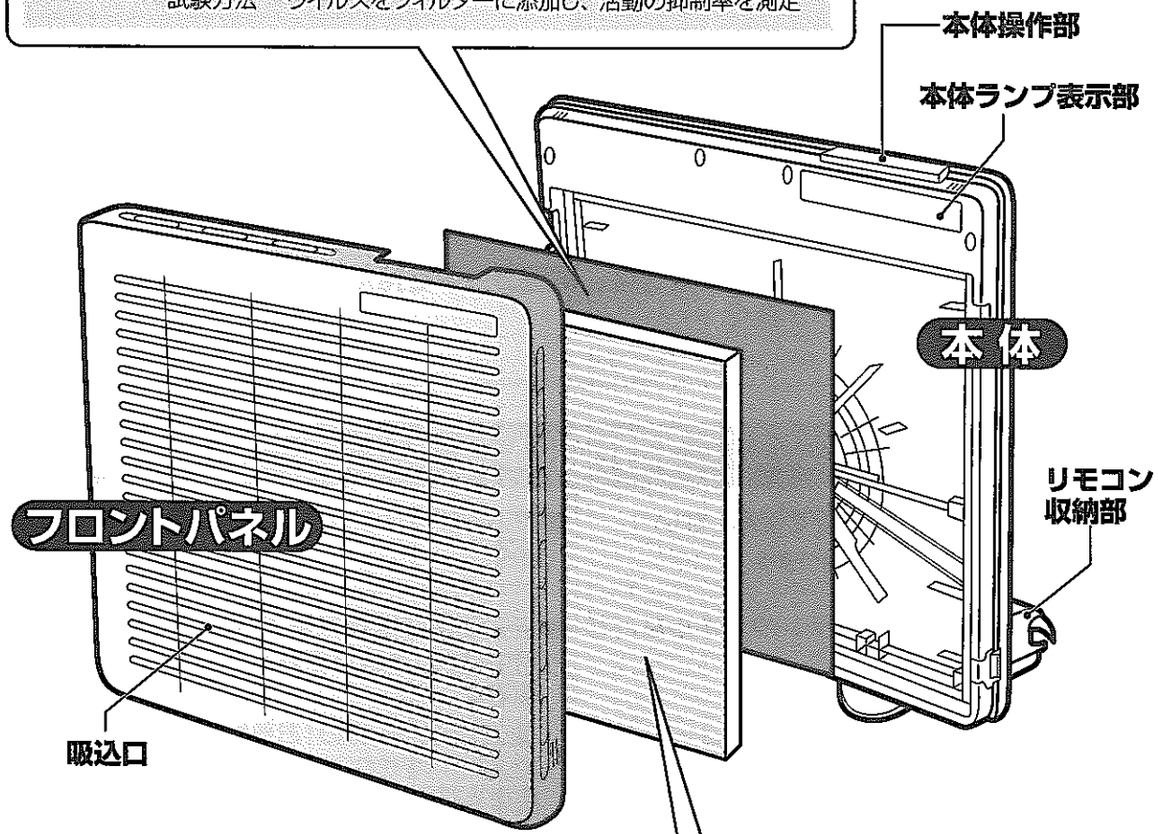
■ラジオなどの近くで使わない
ラジオ、テレビ、無線機、インターホンなどへの影響のないところまで離して使ってください。雑音が入る恐れがあります。

各部のなまえとはたらき

脱臭フィルター（Ag除菌フィルター）

- 透明ポリ袋に入れた状態で本体の外に入っています。必ず透明ポリ袋から取り出して本体にセットしてください。
- ニオイを取ります。また、フィルターにキャッチしたウイルスの活動を抑制し、雑菌・カビ菌を除去します。

除菌効果	試験機関	日本食品分析センター
	試験方法	JIS Z2801　に基づく
防カビ効果	試験機関	日本食品分析センター
	試験方法	JIS Z2911　に基づく
ウイルスの抑制	試験機関	日本食品分析センター
	試験方法	ウイルスをフィルターに添加し、活動の抑制率を測定



付属品

- **リモコン**（1個）
- **リモコン用乾電池**（単4×2個）
- **集じんフィルター**
  （1枚、本体内に入っています。）
- **脱臭フィルター**
  （1枚、透明ポリ袋入り、本体の外に入っています。）

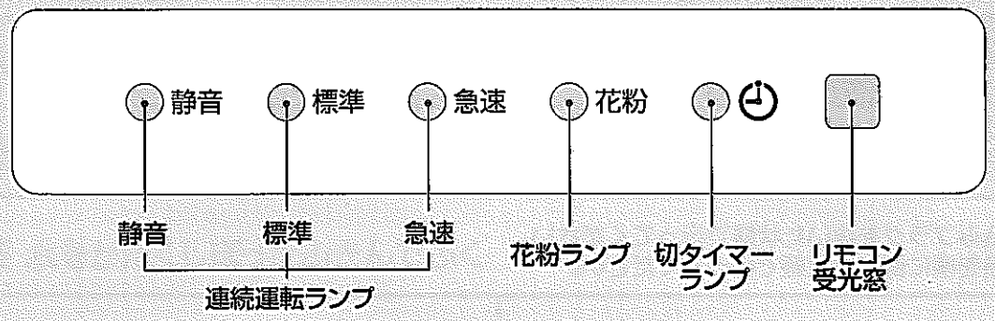
ポリフェノール高集じんフィルター

（以下集じんフィルター）

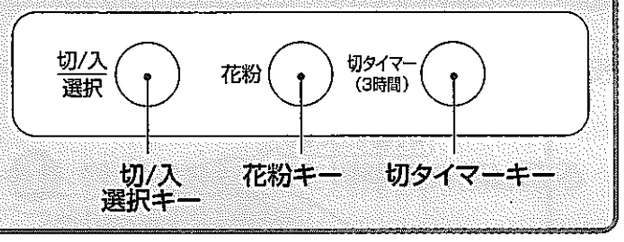
- 本体にセットされています。ご使用時は、先に脱臭フィルターを本体に取りつけてからセットしてください。
- フィルターにキャッチした花粉やダニの死がいの作用を抑制します。（超微粒子のホコリなどを集めます。）

試験機関	広島大学大学院先端物質研究科
試験方法	ELISA法

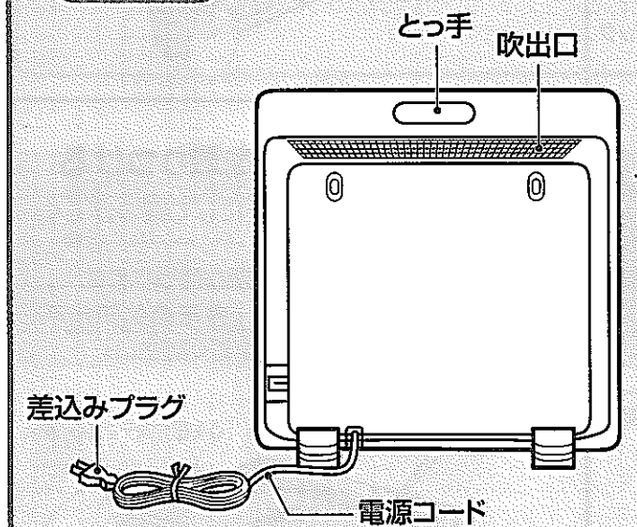
本体ランプ表示部



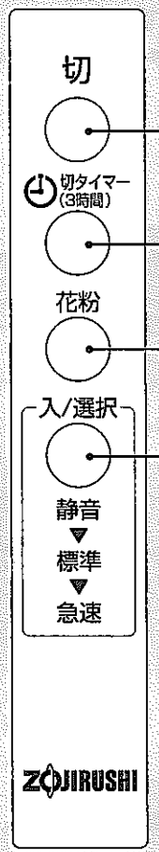
本体操作部



背面



リモコン操作部



- リモコンを本体のリモコン受光窓に向けて操作します。（正面からリモコン操作してください。方向によっては受けつけない場合があります。）
- 操作を受けつけにくくなった場合は、乾電池を交換してください。

ご使用前に（フィルターの取りつけ方）

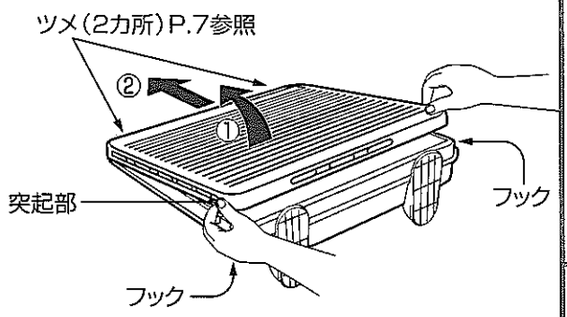
脱臭フィルターについて

●脱臭フィルターは透明ポリ袋に入れた状態で本体の外に入っています。必ず透明ポリ袋から取り出して本体に取りつけてください。
（性能の低下を防止する為にポリ袋に入れています。ポリ袋に入れたまま取りつけると運転時、大きな音がします。）
●脱臭フィルターの白および青い不織布は破らないでください。
●ポリ袋に黒い粒（活性炭）が落ちていることがありますが、問題はありません。

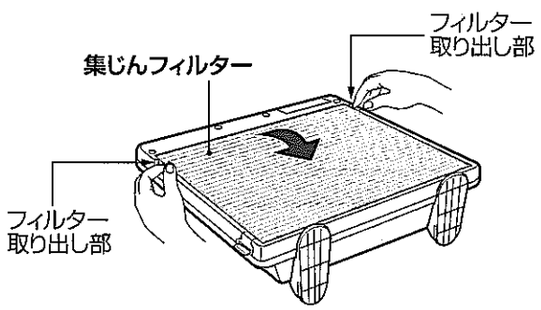
●差込みプラグを抜いた状態で行ってください。
●製品を横に倒した状態で行ってください。

1 フロントパネルをはずす

①本体下部の左右のフックを押しながら、フロントパネル下部の突起部を上に持ちあげてフックをはずす
②フロントパネルをずらし、上部のツメ（2カ所）をはずす

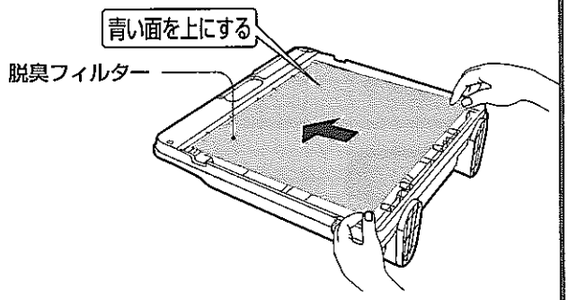


2 集じんフィルターを本体から取り出す



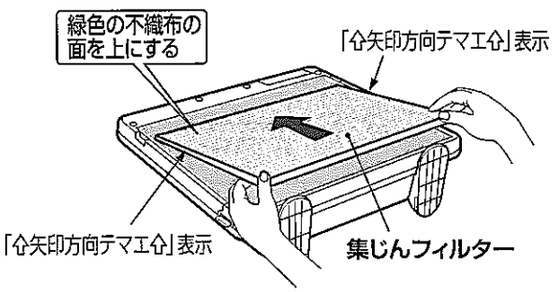
3 脱臭フィルターを取りつける

●本体の中央部に青い面を上にして取りつけてください。
裏向けに取りつけると性能が得られません。



4 集じんフィルターを取りつける

●緑色の不織布の面を上にして取つけてください。
裏向けに取りつけると性能が得られません。
●「⇧矢印方向テマエ⇧」表示の矢印が手前を指すように取りつけてください。



5 使用日記入シールを本体の見えやすい所に貼る

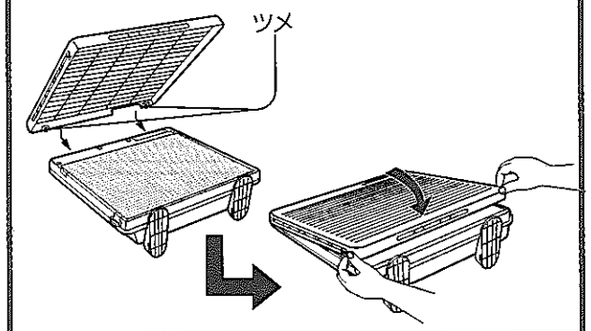
使用日記入シールは、脱臭フィルターに同封されている「フィルターセットの取りつけ方」についています。使用開始日を記入して交換の目やすにしてください。

使用開始日　　年　　月　　日

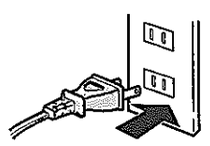
使用日記入シール

6 フロントパネルを取りつける

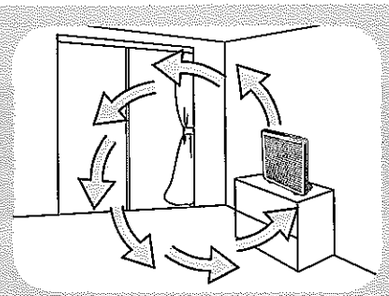
本体上部の穴（2カ所）にフロントパネル上部のツメ（2カ所）を引っ掛け、フロントパネル下部をカチッと音がするまで押して取りつける



7 本体を立てて、差込プラグを差し込む



設置場所についてのお願い



●脱臭フィルターは、タバコのニオイを吸着するようにしています。芳香剤などのニオイはフィルターの寿命を短くする原因になりますので十分な換気をしたうえで空気清浄機をご使用ください。
●効率よくご使用いただくために、空気の循環が良く、前面や上部に障害物がない場所を選んでください。
●壁から20cm以上離してください。近づけると壁の汚れが目立つようになる恐れがあります。
●壁に取りつけての使用はしないでください。落下による事故の原因になります。
●台所で換気扇やレンジフードのかわりに使用しないでください。フィルターの寿命をいちじるしく低下させたり、変形の原因になります。
●水平で安定した場所に設置してください。設置面が水平でないと若干製品が振動することがあります。